

## 平成25年度第7回 理事会議事録

一般社団法人

静岡県建設コンサルタント協会

1. 開催日時 平成26年2月21日(金) 10時15分開会 11時45分閉会

2. 開催場所 一般社団法人静岡県建設コンサルタント協会 会議室

3. 理事会開会

(1) 出席した役員等の氏名

会長 齋 秀

副会長 森崎祐治 服部剛明 藤山義修

理事 杉山 博 遠藤喜徳 松井藤雄 近藤拓己 吉田英司

監事 鶴田忠男 蓮池康彦

事務局長 村松光康

理事9名全員出席により理事会は成立。

(2) 齋会長挨拶

(3) 定款第35条の規定により齋会長が議長に就任。

4. 議 事

(1) 第10回技術研究発表会論文等の選定について

6月27日(金)に開催する技術研究発表会への応募論文は、研究論文1件、一般論文6件で、審議した結果、応募者全員に発表してもらう事になった。詳細は次のとおりである。

又、講演予定者も次のとおり県職員2名にお願いすることです承された。

国土交通省関係については、今までの経緯も踏まえ、齋会長が沼津河川国道事務所をお願いすることとした。

ポスターについては、2月19日現在17社から希望がある旨報告された。

ア. 研究論文

(敬称略)

限界状態設計における活荷重の評価方法に関する私見
--------------------------

服部エンジニア(株)・荒木昇吾
-----------------

イ. 一般論文

(敬称略)

キャッチコピー	正式タイトル	会社名・発表者
栈道橋橋脚の耐震性能照査	橋脚柱・深礎杭一体構造の栈道橋橋脚の耐震性能照査	静岡コンサルタント(株)・内田雅一
富士山世界文化遺産 構成資産「白糸の滝」	白糸の滝 整備基本計画・整備実施設計・護岸設計	富士設計(株)・本多美仁
快適に観光できる環境を目指して!	遠州森町スマートIC周辺の渋滞対策の実践	昭和設計(株)・坂詰浩二
癒しの森の整備に向けた課題	生活環境保全林整備事業全体計画の策定	(株)松井測量設計事務所・石間誠、松浦正利
循環まちバス「く・る・る」の新運行システムの提案	浜松市循環まちバス交通システム検討調査業務委託	不二総合コンサルタント(株)・高橋あゆみ
長期末整備都市計画公園の効率的な整備に向けて	都市計画公園の見直し方針と整備の優先順位付け方針—浜松市を事例として—	(株)フジヤマ・近藤康浩

ウ. 講演予定者

(敬称略)

沼川新放水路について～『チーム沼川』の轍～	沼津土木事務所 工事第1課 主査 鈴木悟
耕作放棄地対策事業における水田の大区画整備に関する考察	志太榛原農林事務所農地整備課 技師 小澤峻

(2) ホームページのリニューアル等について

現在のサーバーのサポート期限が2015年2月のため、それまでに新たなサーバーに移行する必要があるとあり、現在、技術研究部会内で検討を進めている。又、国土交通省HPにある建設関連業各団体の中に全コン連を加えてもらい、静岡の協会HP内にリンク等の形態を作りたいとの説明が事務局よりなされた。協議した結果、かなりの予算を必要とする事から、利用頻度を十分加味した上で、今一度技術委員会で検討することとした。

(3) 自民党による品確法改正(案)について

「公共工事契約適正化委員会」法制化プロジェクトチーム(座長 佐藤信秋 参議院議員)の委員である岩井参議院議員から、齋会長に送られてきた案について協議した結果、内容について意見等があれば、後日、齋会長から岩井参議院議員に改めて要望することになった。

(4) 橋梁点検業務における作業内容についての県芹澤技術管理課長への要望について

2月6日(木)、芹澤技術管理課長(同席者:積算班 戸栗班長、野中主査)に対し、森崎副会長、吉田理事、吉野技術研究部会長代理の3名が要望書を手交し、お願いしたところ、検討してみるとの事であった。

以上をもって第7回理事会を11時45分に閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第37条に基づき、議長及び出席した監事が記名押印する。

平成26年2月21日

議長・代表理事 齋 秀 印

監事 鶴田忠男 印

監事 蓮池康彦 印